

# 意見交換③

## ～人材の育成・確保について～



# 1 計画の基本構成

## 「北海道Society5.0」の姿

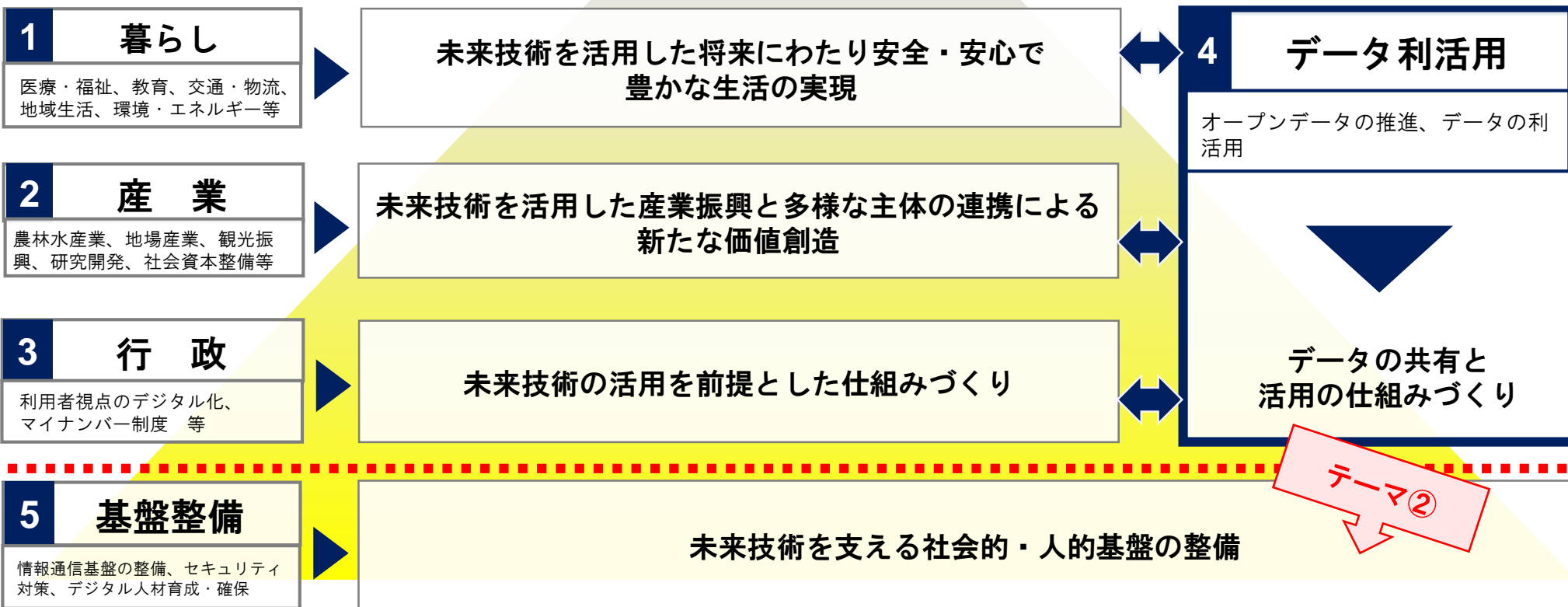
未来技術を活用して、すべての道民やあらゆるモノがつながり、さらには広く公開された官民データに容易にアクセスできるようになることで実現する「北海道の未来社会」

### 基本理念

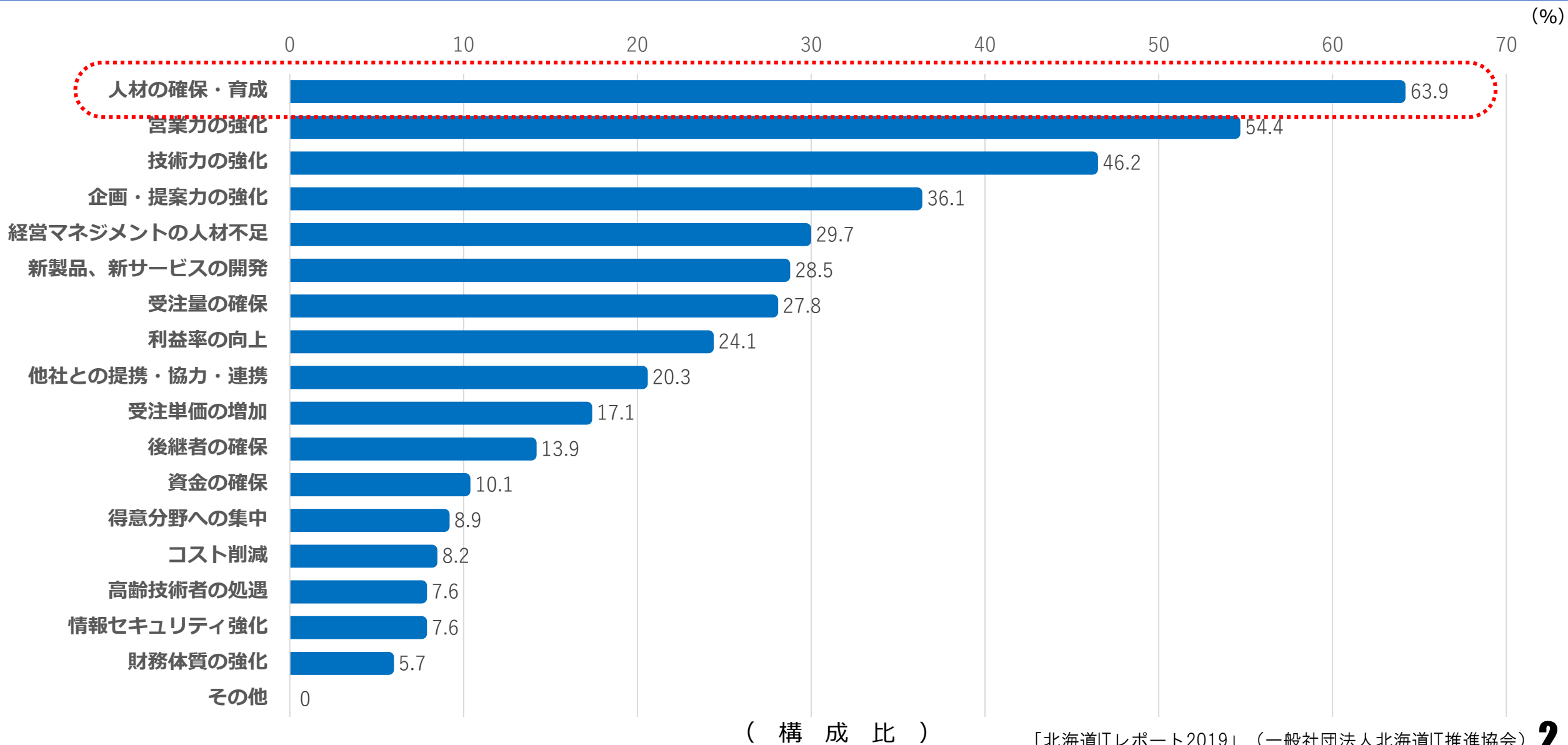
## 『未来技術を活用した活力あふれる北海道』の実現

～AI、IoTなどの先端技術を駆使し、ピンチをチャンスに変える課題解決先進地へ～

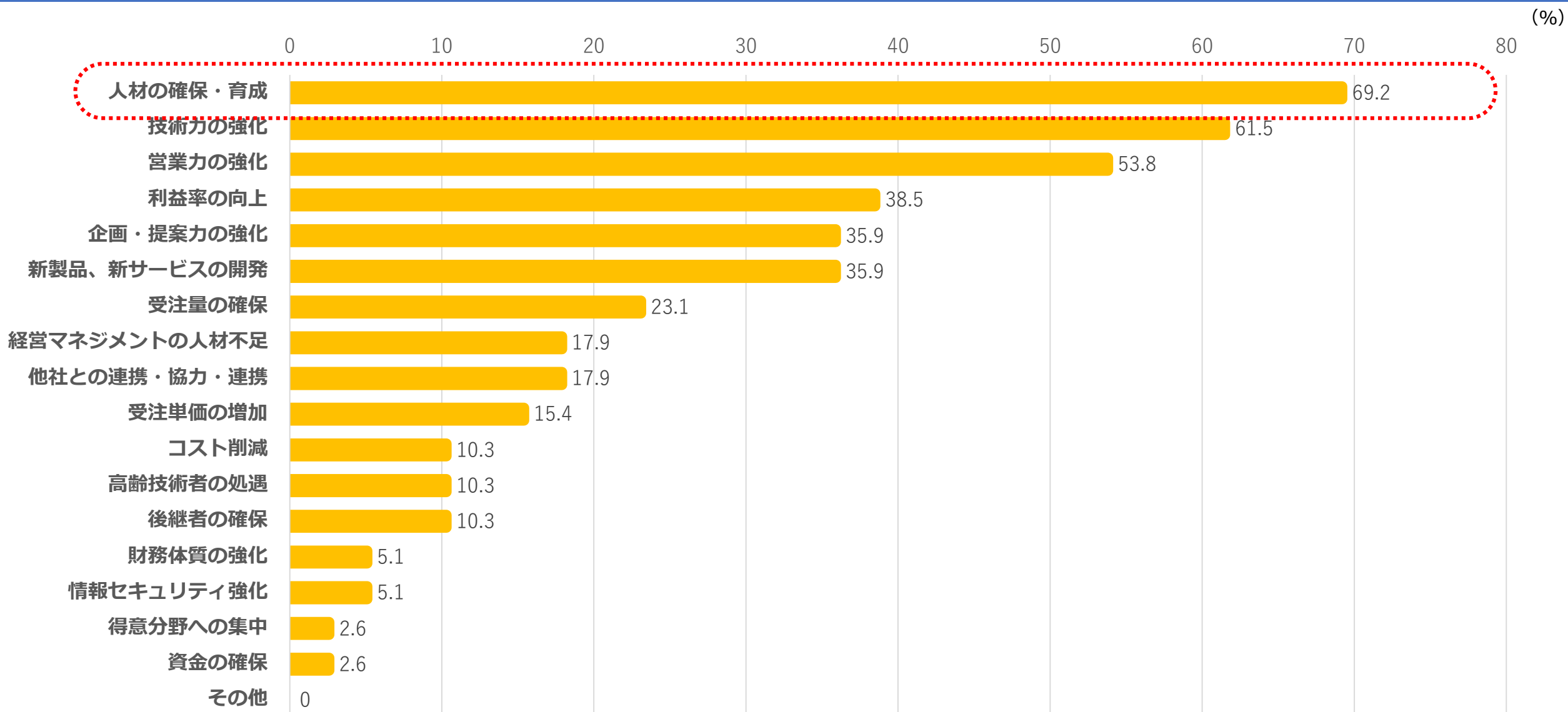
### 取組方針



## 2 道内IT企業の経営課題（道内事業所-複数回答）

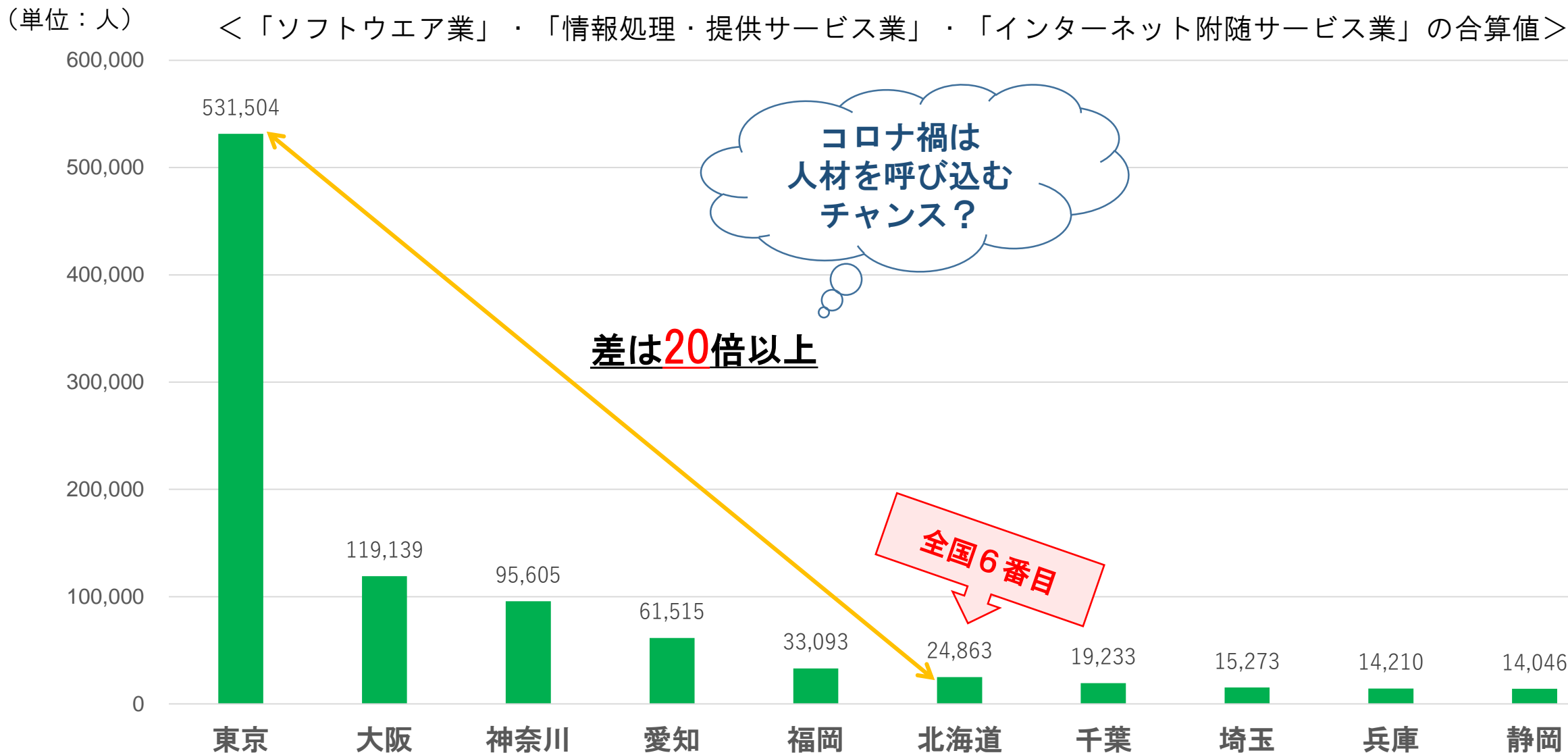


### 3 道内IT企業の経営課題（道外本社事業所-複数回答）

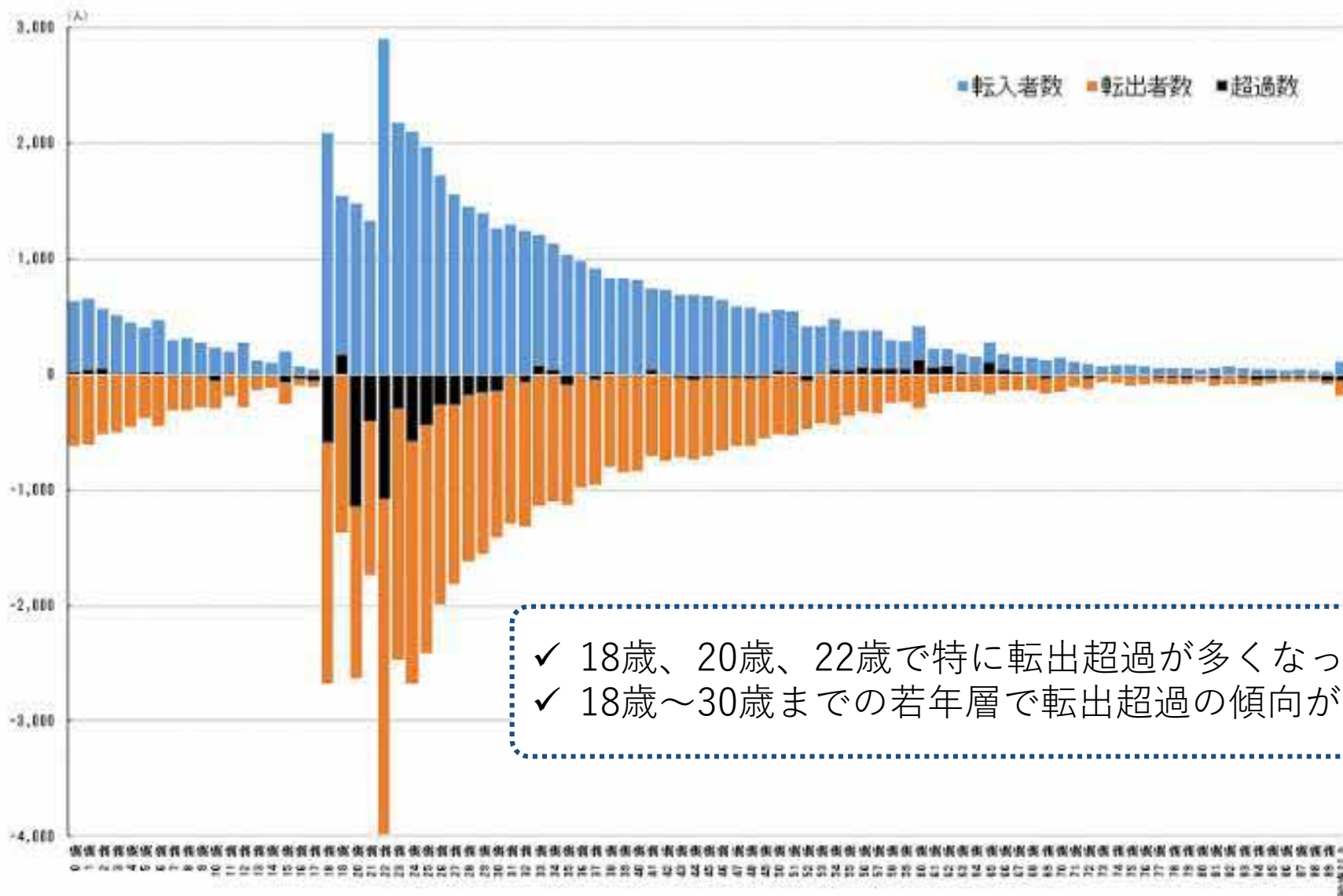


( 構成比 )

# 4 都道府県別IT企業従業員数（参考）



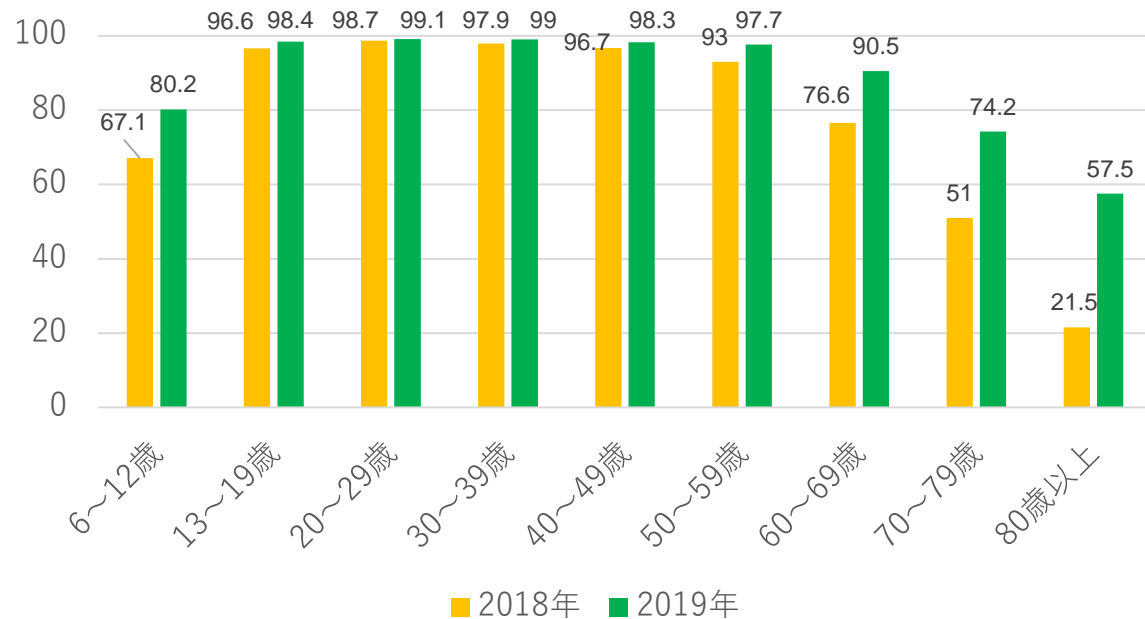
# 5 年齢各歳別都道府県間移動者数の状況（2019年）



出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019年）」

# 6 デジタル・ディバイド拡大の懸念

- ✓ デジタル技術を徹底的に活用する社会において、デジタルにアクセス出来ないことが深刻な格差を生むことが指摘。
- ✓ 誰もが取り残されることがないように、デジタル・ディバイド対策やアクセシビリティの確保が重要性を増している。



出典：総務省「通信利用動向調査」



出典：総務省「令和2年度情報通信白書」

- ◆ インターネット利用率は各年齢層で増加傾向しており、特に60代以上の利用率は大きく上昇している。
- ◆ 高齢者や障害者などもデジタル活用の恩恵を受けられるような施策が求められる。
- ◆ 国では地域における児童生徒や障がい者、地元の方がプログラミングなどのICTを楽しく学び合う仕組みを構築する実証事業を道内で展開している。

# 7 意見交換の視点

- 道内IT企業の経営課題として、「人材の確保・育成」が大きな課題となっている。
- 大学の進学や就職を契機として北海道から離れる若者が多く、地域を担う人材の育成・確保が急務。
- デジタル化が進む社会でデジタル・ディバイドを始めとした問題の是正が重要。

第4章に示した施策展開の内、ここでは、「北海道Society5.0」の実現に向けた様々な施策の成功に必要な「デジタル人材の育成・確保」についてご意見を頂きたいと考えている。

## 1 デジタル人材の育成・確保に向けた取組について

## 2 デジタル化の波に取り残されないデジタル格差対策やアクセシビリティの確保に向けた取組について

～「第4章 施策の展開～未来技術を支える社会的・人的基盤の整備」～  
(道民のITリテラシー向上に向けた学びの場や企業と人材のマッチング支援などに関する検討)

※ 各委員の専門領域も交えながら、ご自由にご発言、ご議論ください。